

第8回大学加速器連携協議会

日時：2026年8月26日（11:40-12:40）

場所：仙台国際センター展示棟・会議室3B

議題：

1. 大学加速器連携協議会について（KEK 小関）
2. KEK加速器科学国際育成事業（IINAS-NX）（KEK 小関）
3. IPAC2028の東京開催について（KEK 小関）
4. 大学加速器施設からの近況報告
「東北大学先端量子ビーム科学研究センター・三神峯での加速器ビーム物理学研究」（東北大 柏木）
5. 筑波大学におけるKEK連携大学院（筑波大 笹）
6. 国際加速器スクールISBA26への協力依頼（広島大 栗木）
7. AxeLatoonの活動報告（仮題）（KEK大谷）
8. メタバース加速器博物館の近況、3D VR加速器シミュレーター組み立てキットについて（KEK 古坂）
9. その他

大学加速器連携協議会の役割

2017年「大学加速器連携協議会設立趣意書」からの抜粋

日本の加速器開発及び加速器応用研究には以下の二つの流れがあります。

(1) 新しい原理に基づく小中型加速器の開発や要素技術開発と多様多彩な利用の創造そして優秀な次世代加速器人材の育成です。

(2) 世界の加速器技術の粋を集めた巨大加速器開発とそれを利用した世界最先端の巨大科学推進

現在は(1)を全国約40カ所の大学の加速器施設が担い、(2)を大学の加速器科学施設の活力から生まれた高エネルギー加速器研究機構(KEK)等が担っています。

大学加速器施設とKEKが担う二つの流れは別々ではなく、相互になくてはならない存在です。加速器を取り巻く難問題を打破し、大学加速器施設やKEKにおいて加速器発展の夢を活発に語れる環境を共に作り上げていくために、各大学の加速器施設とKEK加速器研究施設が、

- (ア) 大学加速器施設とKEK加速器研究施設の情報共有、
- (イ) 加速器技術向上や加速器科学の新展開に関する検討(協働プランの策定等)、
- (ウ) 大学加速器施設の維持・管理・運用や機能向上に関する相互扶助・協力、
- (エ) 加速器関連の人材育成

等を共同して促進する全国組織母体「大学加速器連携協議会」の設立を提案いたします。

第43回高エネルギー加速器セミナー

OHO'26

ビーム力学を学び直す

2026年 9月 8日(火)～11日(金)

KEK + Online開催

- 参加費 : 無料 ※学生に宿泊費のサポートあり
テキスト購入者 2,000円 (「講義資料・テキスト」参照)
- 申込期間 : 6月1日(月)～8月24日(月)
(テキスト希望者は8月20日(木) 厳守)
- 共 催 : 高エネルギー加速器科学研究奨励会 (FAS)
高エネルギー加速器研究機構 (KEK)